

令和3年度特別養護老人ホーム事業計画

1.基本理念

社会福祉法人緑会は、“こころ温まる生活をめざして”を基本理念として日々利用者の生活を支えています。その中で特別養護老人ホーム高原園は、加齢や病気等により一人で出来なくなった生活行為を支援するだけでなく、プライバシーや尊厳を確保できる個室と住まいを意識した生活環境で、入居する前の自宅での暮らしを継続出来る様にします。また入居者の方々がどうしたいか、どうしてほしいか、どう暮らしたいか等、入居者の方々が選択できるような支援をします。

2.基本方針

特別養護老人ホーム高原園は、入居者一人一人の意思及び人格を尊重し、施設サービスに基づき、その居宅における生活への復帰を念頭に置いて、入居前の居宅における生活と入居後の生活が連続したものとなるよう配慮しながら、各ユニットにおいて入居者が相互に社会的関係を築き、自律的な日常生活を営むことが出来る様に支援します。職員の姿勢として次に掲げる credo を遵守します。

3.credo(約束)

- ① 愛情:私たちは、相手の立場に立ち、入居者に寄り添ったケアを大切にします。
- ② 笑顔:私たちは、入居者、職員ともに笑顔でいる時間を大切にします。
- ③ 信頼:私たちは、信頼してもらえよう、誠実に対応します。
- ④ 共有:私たちは、入居者の想いを職員とご家族で共有します。
- ⑤ 向上:私たちは、専門職として、学ぶ姿勢を持ち続けます。
- ⑥ 仲間:私たちは、仲間であり、助け合います。
- ⑦ 感謝:私たちは、「ありがとう」と言えるよう、「ありがとう」と言われるよう感謝の気持ちを大切にします。

4.運営方針

- ① 入居者の人権保護・個人情報の保護・プライバシー確保を行います。

- ② 入居者の身体的・精神的な健康の保持と状態変化への適切な対応を行います。
- ③ 健全な人間関係が築けるような家庭的な雰囲気のある個々の生活の場の提供を行います。
- ④ 適切な介護技術を持って快適な入浴・排泄・食事等の介護その他日常生活上の手伝いや機能訓練の提供及び実施を行います。
- ⑤ 個々の能力に応じた入居者本位のサービス計画の作成及び実施を行います。
- ⑥ 入居者・家族・職員の連携の強化と処遇改善を心掛けます。
- ⑦ 開かれた施設として、地域社会との交流を推進致します。
- ⑧ 入居者個々人について、入居前・入居中・退居後までトータルケアサポートの実践を行います。
- ⑨ 入居者及びその家族に対し、サービスの内容をわかりやすく説明致します。
- ⑩ 常に提供したサービスの質の管理、評価を行います。
- ⑪ 身体拘束の廃止及び拘束解除に向けての取り組みを行います。
- ⑫ 入居者の能力に応じた趣味活動の展開を目指します。
- ⑬ 介護保険等関連情報等(LIFE 等)の活用とPDCA サイクルの推進を図る。
- ⑭ 感染症や災害が発生した場合でも、入居者が継続してサービスを受けられるようにするための業務継続計画を作成する。

5.事業目標

- ① 入居者一人一人の信頼関係を確立するため、個々の生活背景や人格等の情報をできる限り把握します。また、その情報や日々の変化に応じた介護を目指し、充実した生活への自律支援を行います。
- ② 良質な施設サービスの提供に努めながら稼働率 95%以上を維持し、地域の中核的な介護老人福祉施設として地域住民の方々に愛される特別養護老人ホームを目指します。

【介護サービス課】

- 1) **ユニットリーダー会議の充実:**ユニット会議で出た議題を基に、リーダー同士で情報共有し、業務改善を図ります。
- 2) **ユニット会議の充実:**ユニット毎にユニット会議を開催し、日頃の業務改善や入居者へのケア方法の見直しを行い、安心・安全な生活ができる様に努めます。
- 3) **ユニット毎の工夫:**入居者が四季の移り変わりや家庭的な雰囲気を感じられるような設えを行います。入居者の希望を取り入れたレクリエーションなどを実行し、生活の充実を図ります。また誤嚥性肺炎予防のために嚥下体操を実施します。

- 4) **ケースカンファレンス:**個々のより良いケアの向上を目指してケースカンファレンスを行い、個々の状況の変化に応じて随時検討し、より良い援助を行います。
- 5) **介護方法:**先進的な介護方法を積極的に導入し施設内での定着を図ります。
- 6) **排泄:**個々の入居者に最も適した排泄介助を心掛け、日中は出来るだけトイレにて排泄ができる様に支援します。個別の排泄パターンを把握した排泄ケアに努めます。
- 7) **入浴:**入居者一人一人に合った入浴介助と一人一人の入浴の満足感達成の為に全職員が一丸となり意思統一を図り、くつろげる入浴を実現します。
- 8) **協力体制:**入居者の近くにいる職員として、気づきや日々の変化を察知し、他部署へ発信します。
- 9) **口腔ケア:**歯科衛生士の助言を基に、個々の口腔ケア・口腔機能維持向上に努めます。また誤嚥性肺炎予防のために嚥下体操を実施します。
- 10) **感染症対策:**インフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染症対策の徹底と共に、正しい知識の基、冷静な行動ができるように心掛けます。

【事務管理部】

社会福祉法人の事務員として自覚を持って、公正・正確な業務を行います。

- 1) **窓口対応・電話対応:**施設の“顔”であることを念頭に置き、「笑顔が見える挨拶」「感謝の言葉」を忘れず対応します。また、介護知識や対話技術の向上の習得を目指します。
- 2) **業務推進:**財務・経理・給与・労務管理については、常に適正かつ迅速に処理するとともに、会計処理の合理化を図ります。また、各スタッフの業務分掌について明確にするとともに、緊急事態に備えて各スタッフ業務のバックアップやテレワークを構築していきます。
- 3) **感染予防:**職員が、感染を持ち込まない、広げないよう周知徹底し、そのための環境整備を行い、安心・安全に業務ができるようにします。また、面会者、出入り業者には細心の注意を払い、検温・マスク・手洗い・うがい・消毒等を励行していただきます。
- 4) **施設内外の連携強化:**施設内各部署との連携や、法人が運営する各事業者間の連絡調整を密にし、円滑な施設運営ができるよう中継としての役割を果たします。また、ご利用者様・ご家族様・地域住民の方々と、積極的に関わり合い、交流を深め、心地よくご利用・ご来所していただけるよう努めます。
- 5) **経費削減:**実績に基づいたコスト管理を行い、経費の見直しや無駄を排除します。また、購入物品及び修理において、広く情報収集し、多角的な視

野で利点を採り入れ、効果的且つ効率的な使用方法，必要性等の検討した結果を職員へ周知し、経費削減を目指します。

【マネジメント課】

- 1) **高稼働率の維持:**待機者の最新情報とショートステイ利用者の情報をリンクして空床ができる限り出ないようにベッドコントロールを行っていきます。
- 2) **介護計画策定:**入居した利用者において、本人の身体的及び精神的な状態を勘案して介護計画を策定し、その有する能力に応じた自立支援が営まれるよう、入居前・入居中・退居後までトータルケアサポートを実践及び援助します。
- 3) **他部署への連絡強化:**常に情報の収集と共有を図り、各セクション間の業務が円滑に図れるように努めます。

【健康管理課】

- 1) **重度化防止、看取りケア:**嘱託医師と協働した適切な健康管理や医療機関と連携を図り、早期発見・早期治療に努め、重度化の防止、看取りケアの取り組み等を行います。
- 2) **感染症等の予防対策:**MRSA・新型コロナウイルス、インフルエンザ・ノロウイルス等の感染予防に留意し、設備・対応等を積極的に推進し、感染予防に努めます。

【栄養管理課】

- 1) **献立・食事の工夫:**残食調査や嗜好調査をもとに、入居者様の食の嗜好を把握しながら献立作成を行うとともに、旬の食材を用いた年中行事やイベント食の提供を行います。
- 2) **低栄養者対策:**体重や血液検査とともに普段の食事摂取状況を加味したうえで、低栄養リスクの高い入居者に対して、食事の観察や多職種との意見交換を行い、栄養・食事調整を行い、迅速な対応で栄養状態の改善に取り組みます。
- 3) **栄養相談・説明:**入居者又は家族への栄養管理の進捗状況の説明や栄養食事相談の機会を積極的に作っていきます。また、入居者及び家族の希望を第一に考えた食事の提供を行います。
- 4) **経口摂取の継続:**一人一人の嚥下状態を確認するとともに、認知機能や摂食機能が低下しても経口摂取を継続できるよう多職種による食事観察を行い、問題点の抽出改善を図るとともに、自分の口から食べる楽しみが得られるよう支援の充実を図ります。
- 5) **口腔ケア:**歯科医師指示のもと歯科衛生士により入居者一人ひとりに適した口腔ケアの方法や技術的助言・指導を介護職員に行います。歯科衛生士同士で情報共有を行い入居者の口腔状態に応じて、ケアの回数や方法の見直しを行います。

訪問歯科と密に連携を取り、入居者の口腔内の異常に対して迅速な対応が出来るように努めます。

【機能訓練課】

- 1) **個別機能訓練:**他職種が協力して行っていく日常生活機能訓練のほか、個別機能訓練を実施し入居者の生活の質の維持向上に努めます。
- 2) **褥瘡対策:**褥瘡リスクの高い入居者に対しアセスメントを行い、寝具や車いす・クッションなどの検討を他職種と行う。そして定期的に見直しを行います。どのベッドマットが体圧分散に優れているものか、どのような時に使用をするものかの周知ができるように表を作成し周知に努めます。寝返り支援ベッドを導入することにより、褥瘡リスクが高く体位交換困難な利用者に対応します。
- 3) **備品・装具等:**車いすやベッド・クッションなど備品のメンテナンスや購入の検討を致します。また、備品装具の取り扱いについて、メーカー担当者を招いて職員への使用方法の研修を行います。また、入居者が日常生活動作を継続するための装具や自助具の工夫をします。

【地域交流】

- 1) **地域住民の方々との集い:**地域交流室にて、転倒予防体操や余暇活動支援、専門職による相談・研修等を行います。(開催するか未定)
- 2) **電球交換事業参加:**太田市社会福祉施設連絡協議会と協力し、地域の高齢者等が自分で電球交換等が困難な世帯を対象に当該施設より交換作業を実施し、高齢者世帯等の日常生活の困りごと解消と地域福祉の増進に努めます。
- 3) **群馬県ふくし総合相談支援事業参加:**群馬県内の参加社会福祉法人による「なんでも福祉相談」に参加し、法人として地域の方たちの生活上の困りごとなの相談に応じます。
- 4) **グランドゴルフ大会を開催:**休泊グランドゴルフ支部と連携し、高原園主催による大会を開催いたします。(開催するか未定)
- 5) **年長児との交流:**感染状況に応じて近隣幼稚園、保育園と交流いたします。(開催するか未定)

6. 行事・行事食・研修計画

※近隣の感染状況を踏まえ実施予定

令和3年度 年間行事計画

実施月	行事名	備考
4月	誕生会 桜見学 映画観賞	散歩
5月	誕生会 映画観賞	五月人形 散歩
6月	誕生会 消防・避難訓練 映画観賞	
7月	誕生会 映画鑑賞 七夕	
8月	誕生会 納涼祭 映画観賞	
9月	誕生会 敬老会	
10月	誕生会 運動会 映画観賞	散歩
11月	誕生会 消防・避難訓練 カラオケ	
12月	誕生会 クリスマス会	
1月	誕生会 餅つき大会	
2月	誕生会 節分	
3月	誕生会 桜見学	雛人形

別表3 令和3年度 行事食計画表

月	行事名	献立内容	手作りおやつ
4月	誕生会	お赤飯・ケーキ	<ul style="list-style-type: none"> ・ホットケーキ ・パンケーキ ・お好み焼き ・たこ焼き ・かき氷 ・パフェ ・バーベキュー ・焼き饅頭 ・鍋 ・餃子 …など 各ユニットにて 企画・実施
5月	誕生会 端午の節句	お赤飯・ケーキ ちらし寿司・鯉のぼり和菓子	
6月	誕生会 そば	お赤飯・ケーキ そば・天ぷら	
7月	七夕 誕生会 土用の丑の日	七夕そうめん・夏の和菓子 お赤飯・ケーキ 蒲焼丼	
8月	誕生会 お盆 納涼祭	お赤飯・ケーキ こしあんおはぎ・そうめん 焼きそば・もつ煮風・スイカ	
9月	誕生会 敬老会 秋の彼岸	お赤飯・ケーキ 松花堂弁当：栗赤飯・季節の天ぷら・和菓子 こしあんおはぎ	
10月	誕生会	お赤飯・ケーキ	
11月	誕生会 勤労感謝の日 寿司祭り	お赤飯・ケーキ 栗ご飯・和菓子 寿司	
12月	誕生会 クリスマス会 年末献立	お赤飯・ケーキ 松花堂弁当：クリスマスメニュー 年越しそば・天ぷら	
1月	お正月料理 餅つき大会 誕生会	元旦：お赤飯・雑煮風汁・おせち 2日：のり巻き・いなり寿司 3日：ちらし寿司 おしるこ・からみ餅 お赤飯・ケーキ	
2月	節分 誕生会	いわしのつみれ・福茶・和菓子 お赤飯・ケーキ	
3月	ひな祭り 誕生会 春の彼岸	ちらし寿司・ひなあられ・甘酒 お赤飯・ケーキ ぼたもち	

令和3年度ネット配信（お茶の水ケアサービス）研修計画			
※希望者を募り勤務時間に合わせ随時研修が受けられるようにしていく。			
※主な研修の一部を下記に表記する。			
時間（分）	研修項目	講師名	講座No.
92	介護のためのここは押さえておきたい接遇マナー基礎研修	濱島しのぶ	83
152	倫理及び法令遵守、プライバシー保護の取り組み	後藤佳苗	71
65	認知症の理解と対応（基礎知識・対応）	武内太一	111
128	介護の基本を身につけるための集中講座～基礎	榊原宏昌	84
154	介護の基本を身につけるための集中講座～各論	榊原宏昌	85
244	介護虐待を起ささないための基礎研修	田島利子	22
220	介護職のための病氣と薬の基礎講座	後藤佳苗	59
317	事故予防及び緊急時対応研修	大瀧厚子	42
278	摂食及び嚥下に関する基礎基礎研修	佐藤彰紘	41
273	ターミナルケア基礎研修	大瀧厚子	38
188	明日からできるシーティング実践セミナー	串田英之	96
189	最強チームを創り「働きやすさ」と「やりがい」を手に入れる 介護職員向けメンバーシップ研修会	三田村薫	93
142	アドラー心理学に学ぶコミュニケーションスキルアップ研修	野崎美香	90
164	BCP及び災害時対応研修	大塚克己	88
94	リスクマネジメント研修	渡邊信介	87
295	血管性認知症高齢者へのケアの知識と技術	田島利子	82
282	多職種で取り組む臥位姿勢ポジショニングケア	大瀧哲也	80
313	看取りケア研修実践編	田島利子	79
233	介護施設・居住施設の効果的な虐待防止の具体策	榊原宏昌	78
241	排泄支援研修（事例編）	牧野美奈子	77
230	介護現場で活かせるパーキンソン病のケア	大塚洋	75
269	介護施設及び事業所の看護師の専門性を活かすための基礎研修	大瀧厚子	74
240	基礎からわかるアセスメント実践研修	福辺節子	73
182	とことん実技のトランスファー研修	高橋衣吹	72
250	認知症の人と寄り添う為に専門職として知っておきたい5つの 視点	渡辺哲弘	66
148	どんな環境でも活用できる介護技術研修（移乗・応用編）	大塚洋	64
296	BPSD対応研修	田島利子	63
179	褥瘡予防のための状況別ポジショニング	加島守	61
226	コーチング研修	田島利子	58
258	相談援助が上達する研修会	武内太一	55
56	認知症ケアの理解	田島利子	54
25	食中毒の予防とまん延防止	田島利子	53
27	感染症の予防とまん延防止	田島利子	52
17	非常災害時の対応	田島利子	51
14	緊急時対応の理解	田島利子	50
35	事故防止の知識	田島利子	49
24	虐待防止に関する理解	田島利子	48
36	身体拘束排除の知識	田島利子	47
39	介護従事者の接遇	田島利子	46
25	倫理・法令遵守の理解	田島利子	45
22	プライバシー保護・個人情報取り扱いの理解	田島利子	44
32	介護予防の理解	田島利子	43
318	事故予防と緊急時対応研修	大瀧厚子	42

令和3年度 高原園施設内研修計画						
実施月	法定	テーマ	内容	講師	備考	欠席者確認
4月		法人理念について	法人の理念について	施設長		
	法定	身体拘束適正化の指針について	身体拘束適正化の指針について	身体拘束廃止・虐待防止委員		チェックリスト該当部分をレポートにまとめる
	法定	感染症予防及びまん延防止	新型コロナウイルス予防対策を学ぶ。	感染症委員		チェックリスト該当部分をレポートにまとめる
5月	法定	認知症	認知症のケアを振り返るBPSDへの対応に関して皆で考える。	介護主任		チェックリスト該当部分をレポートにまとめる
	法定	リスクマネジメント(事故)	危険予知トレーニング。「どんな危険が潜んでいるでしょう？」グループワーク。	リスクマネジメント委員		チェックリスト該当部分をレポートにまとめる
6月		入浴ケア研修	入浴の役割、麻痺した際の洗い方、浴槽から立ち上がるための運動学的ポイント	ユニットリーダー		
	法定	業務継続計画とは	感染症や災害が発生した場合に、入居者が継続して施設サービスを受けられるようにするには	業務継続委員		チェックリスト該当部分をレポートにまとめる
7月	法定	介護虐待を起さないための基礎研修	虐待防止法の正しい理解、不適切なケアの防止策	身体拘束廃止・虐待防止委員		チェックリスト該当部分をレポートにまとめる
		ハラスメント構造の理解と対処法	ハラスメントの構造と定義、本質	生活相談員		チェックリスト該当部分をレポートにまとめる
8月	法定	褥瘡予防のための状況別ポジショニング	褥瘡が出来るメカニズムとポジショニングの原則・役割・実際。	褥瘡委員		チェックリスト該当部分をレポートにまとめる
		高齢者の栄養管理	食事における高齢者の栄養管理。～ユニットでのおやつ作り、非常食の確認～	管理栄養士		
9月		介護予防の理解	介護予防とは、老年症候群の理解、介護保険法と介護予防	介護支援専門員		
	法定	リスクマネジメント(事故)	リスクマネジメントの取り組み方、必要性について理解する。また、潜在的なリスクへの対応(予防措置)について取り組む意義について学ぶ。	リスクマネジメント委員		チェックリスト該当部分をレポートにまとめる
10月	法定	感染又は食中毒予防及びまん延防止	ノロ・インフルエンザ・コロナの対処方法を学ぶ。	感染症委員		チェックリスト該当部分をレポートにまとめる
	法定	身体拘束適正化について	身体拘束となる行為、もたらす弊害、身体拘束をせずに行うケア3原則	身体拘束廃止・虐待防止委員		チェックリスト該当部分をレポートにまとめる
11月		介護従事者の接遇	介護現場における接遇、一般接遇5原則、介護従事者に求められる接遇	介護係長		
		食事及び嚥下に関する基礎知識	摂食嚥下のプロセス、誤嚥性肺炎の原因、食事介護の基本	機能訓練指導員・栄養士		
12月	法定	食中毒の予防とまん延防止	特に注意したい食中毒、食中毒予防の3原則、ノロウイルス処理手順	感染症委員		チェックリスト該当部分をレポートにまとめる
		看取りケア	ターミナルケア、緩和ケア、看取り介護の流れ、看取りケアの内容	看取りケア委員		
1月	法定	業務継続計画	業務継続計画について	業務継続委員		チェックリスト該当部分をレポートにまとめる
	法定	身体拘束適正化について	身体拘束適正化の対策について	身体拘束廃止・虐待防止委員		チェックリスト該当部分をレポートにまとめる
2月		緊急時対応の理解	緊急時の対応、いつもと違う？「観察」、意識レベルの確認	看護職員		チェックリスト該当部分をレポートにまとめる
	法定	プライバシー保護・個人情報取り扱いの理解	介護現場におけるプライバシー保護、個人情報取り扱いの注意点	生活相談員		チェックリスト該当部分をレポートにまとめる
3月	法定	倫理・法令順守の理解	職業倫理について、組織倫理、コンプライアンスの範囲、法令順守とは	生活相談員		チェックリスト該当部分をレポートにまとめる
		次年度事業計画発表	令和3年度事業計画の発表。各部門がどのような方向性で運営していくかを知る。	施設長		

附則 この事業計画については、令和3年4月1日より施行する。